

平成28年度 通教科的能力的ルーブリック 一子どもものポートフォリオにおける評価— 広島大学附属三原中学校

学年区分	人間関係形成・社会形成能力		課題対応能力		キャリアプランニング能力	
	賞賞・能力 (通教科的 評価規準 (1・2年))	評価対象	賞賞・能力 (通教科的 評価規準 (1・2年))	評価対象	賞賞・能力 (通教科的 評価規準 (1・2年))	評価対象
幼小 接続期	十分満足できる (A)	自分の思いを相手に分かるように言葉や態度で伝えたり、相手の気持ちを受け止めて、なかまと一緒に実行することができる。	教師や友だちからアドバイスをもらいながら、目標を決めて、自分に出来るように考え、挑戦して行うことができる。	課題に向かっ、自分たちで計画をし、活動を行ったことについて振り返った記述や発言	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、気持ちよく生活できるように考えることができる。	
	おおむね満足できる (B)	自分の言動や相手の言動から感じたことや課題を見つけて出し、次にどのようなしたいかを書いている。	課題に向けて活動し、分かったことや感じたことから、次の活動についての自分なりの目標を書いている。	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、気持ちよく生活できるように考えることができる。	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、気持ちよく生活できるように考えることができる。	
	努力を要する (C)	自分の言動や相手の言動から、感じたことを書いている。	自分の言動の振り返りができなかつたり、全く書けなかつたりする。	課題に向けて活動し、分かったことや感じたことを書いている。	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、気持ちよく生活できるように考えることができる。	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、気持ちよく生活できるように考えることができる。
中間期	指導や援助が必要である	相手の立場や気持ちも認めながら考えを伝え合うとともに、小集団の状況を見て、なかまと一緒に実行調整しながら集団として活動することができる。	自分の立場や相手とのやり取りの状況を見ながら、自分の言動や相手の言動から、相手の立場に立って考えたことやわかったことを書いたり、述べたりしている。	身近な集団の中で、問題解決に向けて多様な方法を考え、目標をもちながら最後まで実行することができる。	役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	
	十分満足できる (A)	話し合いや活動場面で自分の発言や行動を振り返った記述や発言	目的や方法、計画及びその実行を振り返った記述や発言	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	
	おおむね満足できる (B)	自分の言動や相手とのやり取りの事実から、相手の立場や気持ちを考えたことのように話し、関わったりすればよい次の学習や日常生活に生かすことを書いたり、述べたりしている。	目的や方法、計画及びその実行について、学習や日常生活などの経験と関連させながら、次の学習や日常生活で改善したいことや生かしたいことを書いたり、述べたりしている。	目的や方法、計画及びその実行について、学習や日常生活などの経験と関連させながら、わかったことを書いたり、述べたりしている。	役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	
小中 接続期	指導や援助が必要である	自分の言動について事実のみを書いたり、述べたりしている。	目的や方法、計画及びその実行について事実を書いたり、述べたりしている。	役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	
	十分満足できる (A)	自分の言動を把握していない。または、振り返りができていない。	目的や方法、計画及びその実行について振り返りができていない。	役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	
	おおむね満足できる (B)	相手の立場や気持ちを尊重しながら考えを分かりやすく伝え合うとともに、小集団の活動を中心としながら全体の状況を見て、互達の意見をまとめることができる。	身近な集団や社会の中で、問題解決に向けて多様な方法からより適切な方法を選り、自ら目標を決め、最後まで実行することができる。	役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	
最終期	指導や援助が必要である	話し合いでの自分の発言や行動を振り返った記述や面談での発言	目的や方法、計画及びその実行を振り返った記述や面談での発言	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	
	十分満足できる (A)	自分の言動や相手とのやり取りの事実から、どのように話し、関わりたりすればよいかを考え、次の学習や生活に生かそうという希望を書いたり、述べたりしている。	目的や方法、計画及びその実行について、教科の学習や経験などと関連させながら、次の学習や生活をより良くしていく希望を書いたり、述べたりしている。	役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	
	おおむね満足できる (B)	自分の言動や相手とのやり取りの事実に基づいて、自分の姿や相手の思いについてわかったことを書いたり、述べたりしている。	目的や方法、計画及びその実行について、教科の学習や経験などと関連させながら、わかったことを書いたり、述べたりしている。	役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	自分の役割や仕事に責任をもって取り組み、その体験をふり振り返りながら日々の自分のあり方について考えることができる。	